

福井県管理河川減災対策協議会  
現5か年計画(H29～R3)の取組の総括

令和4年6月6日

# 現5か年計画（H29～R3）の総括（主な実績）

## （1）円滑かつ迅速な避難

- ・市町が避難情報着目型タイムラインを作成（全市町）
- ・防災行政無線、防災メール、SNS等の情報ツールを整備（全市町）
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画作成（全市町 作成率99.8%）
- ・想定最大規模降雨を対象としたハザードマップを作成（全市町）
- ・水位計35箇所、河川監視カメラ47箇所を新たに設置（県）
- ・20河川で河川改修、84河川で浚渫・伐木等を実施（県）

## （2）的確な水防活動

- ・庁舎受電設備、非常用電源設備等の浸水対策実施（16市町）

## （3）一刻も早い復旧

- ・総合防災訓練へポンプ車の派遣（南越前町、福井市、大野市、敦賀市、鯖江市）
- ・福井県災害復旧アドバイザー派遣制度の活用（池田町 H29年11月）

# 現5か年計画（H29～R3）の総括（課題）

項目	実施状況	課題	必要な取組
避難指示等の発令に着目したタイムラインの作成・活用等	●市町が避難情報着目型タイムラインを作成	●広域的な災害に対する検討が必要 ●災害時における集落内の要支援者への共助体制の確立	●市町を超えた流域タイムラインの検討 ●コミュニティタイムラインの作成を通じ、避難行動や集落内の共助体制を確立
ハザードマップの作成・周知等	●想定最大規模降雨を対象としたハザードマップを作成・公表	●更なる認知度の向上	●ハザードマップの地元説明や出前講座等の継続 ●ハザードマップ、タイムラインを使った避難訓練の実施
避難行動のための情報発信等	●要配慮者利用施設における避難確保計画作成は概ね完了	●計画に基づく避難訓練実施施設は半数程度	●避難確保計画に基づく避難訓練の実施および計画の改善